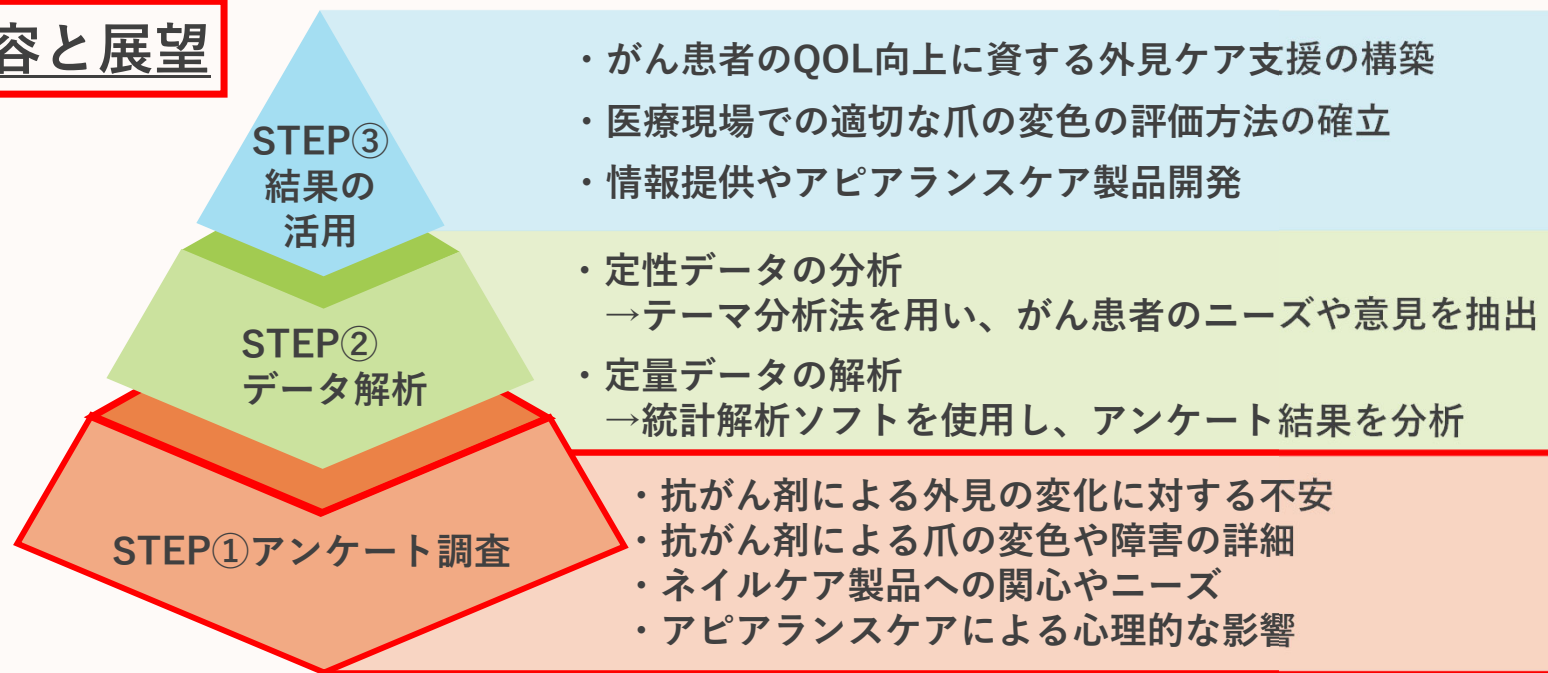


抗がん薬治療による爪障害が生活の質に与える影響と化粧品ニーズの探索的調査

研究目標

抗がん剤治療中のがん患者に生じる爪障害が、外見・心理・日常生活に及ぼす影響を明らかにし、また、ネイルケア製品に対する調査も行う。その結果を基に今後の外見ケア支援や製品開発の方向性を検討するための基盤とする。

研究内容と展望



最終目標

がん患者が治療中でも自分らしく、安心して社会生活を送ることが可能な包括的支援(化粧品開発・アピアランスケア支援等)を図る。